

プロジェクト

デジタルテレビ

電子黒板で

# 効果的に

大

きく

く

映

す

# ときのコツ



今日から始める

ちょっとした工夫で  
ICT活用が 今より もっと うまいいく!



● ICTの活用効果パワーアップ大作戦

# 大きく映す + コツで

授業では、全ての子どもにわかりやすく指導することが求められます。

教科指導で長い時間が費やされているのは一斉指導です。その際、教科書や資料、ノート等を大きく映すことができるICT活用は大変効果的です。

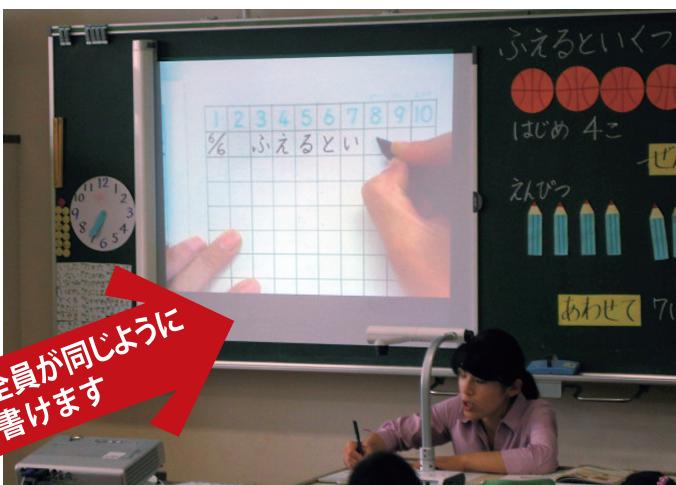


## | 大きく映して発問・説明・指示



全員が  
集中します

## | 手本を見せてノートの書き方指導



全員が同じように  
書けます

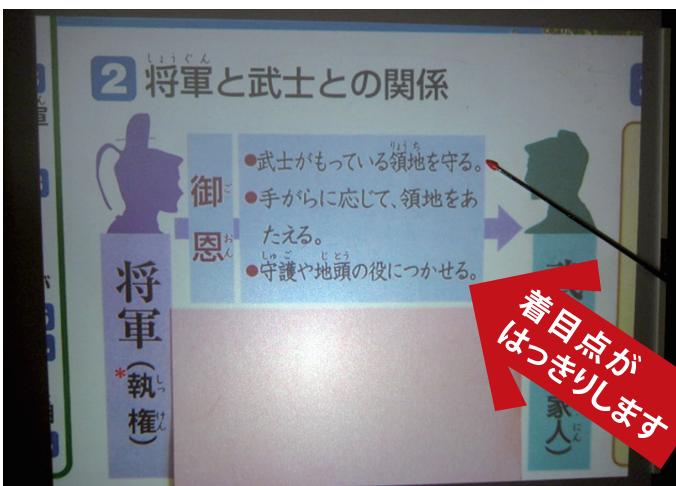
## | 板書と連携させて整理



ポイントが  
理解できます

『新・みんなの保健5・6年』学研

## | 一部を隠して着目



- 武士がもっている領地を守る。
- 手がらに応じて、領地をあたえる。
- 守護や地頭の役につかせる。

着目点が  
はつきります

『社会科資料集 2010.6』文溪堂

## | フラッシュ型教材で定着



全員で唱えて  
習熟できます

III 大きく映して、それからどうする?

# 効果的・効率的な指導

## 大きく 映して

- 矢印示して発問・説明・指示
- 手本を見せてノート指導
- 書き込んで説明
- 板書と連携させて整理
- 一部を隠して着目
- フラッシュ型教材で定着

今までの授業スタイルが大きく変わることはありません。  
大きく映して、何をするかを考えて授業づくりをします。

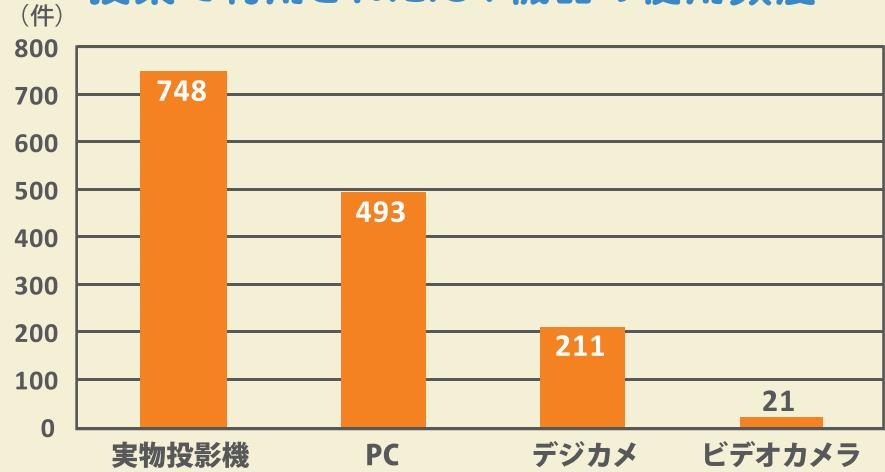


### → どんな機器を使って映す？

授業で多く利用されるのは、**実物投影機**です。实物投影機は、教科書や資料、ノート等を簡単に大きく映すことができます。

また、その際、大きく映すために使用されているのはプロジェクタ、大型のデジタルテレビ、電子黒板等です。

### 授業で利用されたICT機器の使用頻度

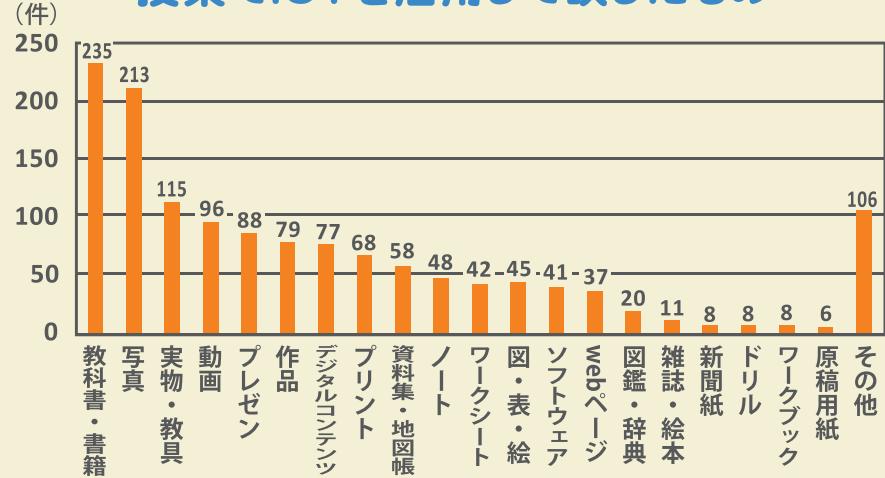


### → 何を映す？

授業で大きく映されるもの多くは、**教科書・書籍、写真、实物**などです。これらを大きく映することで、子どもが学習に集中でき、内容を理解しやすくなります。

このような指導は、基礎・基本を確実に習得させることにつながります。

### 授業でICTを活用して映したもの



【グラフ引用】高橋純・堀田龍也(2008.12)：「小学校教員が効果的と考える普通教室でのICT活用の特徴」,日本教育工学会論文誌, Vol.32, Suppl., 117-120

くわしい指導のコツはこちら！

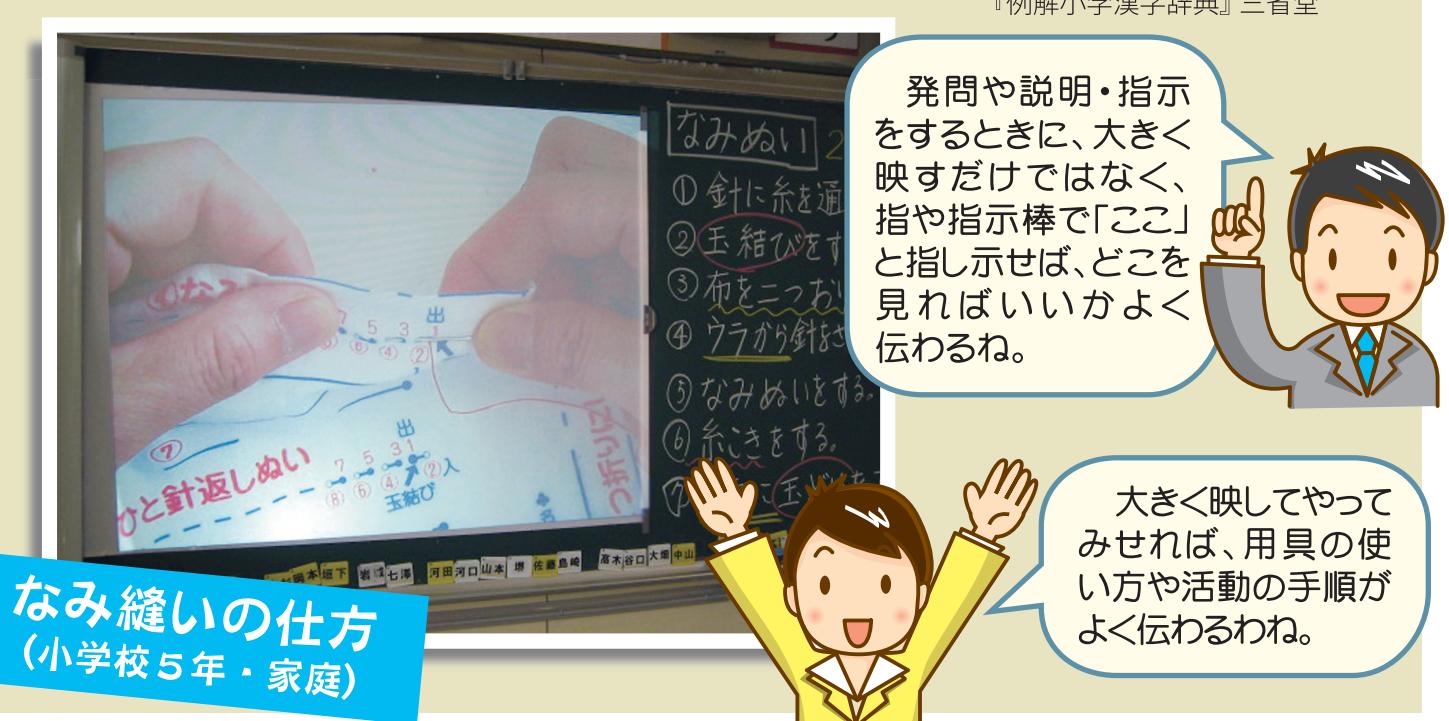
指導のコツ I

# ズームアップで注目させる

見せたいところをズームアップして映します。大きく映して指し示したり、やってみせたりするだけで、言いたいことが伝わりやすくなります。

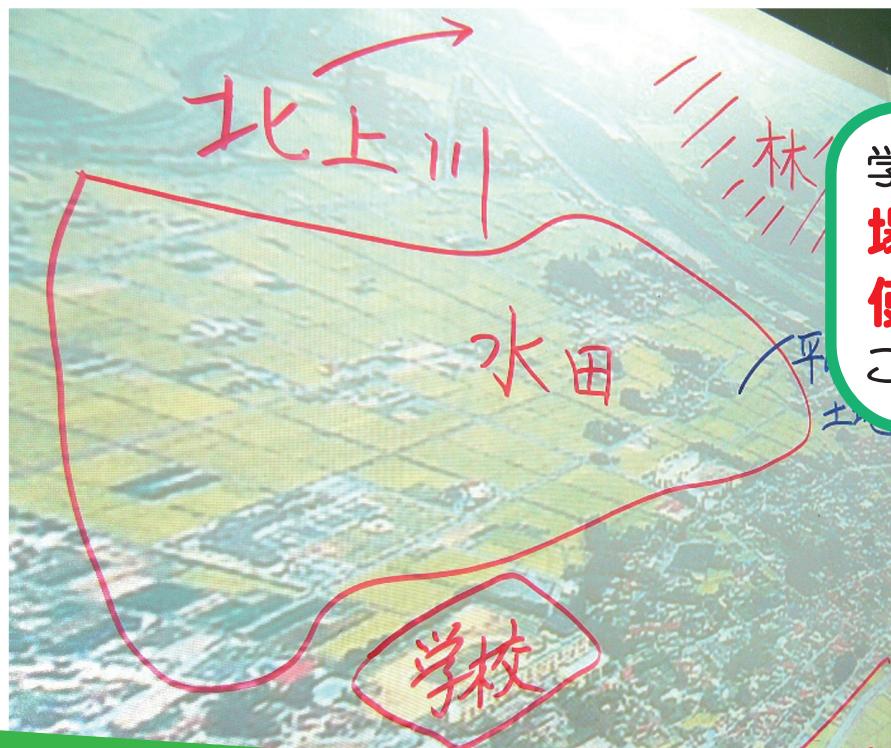


部首索引で  
『くにがまえ』は  
ここにありますね。



# 書き込みで ポイントを押さえる

大事なところに印をつけたり、キーワードを書き加えたりするなど、画面に書き込むことでポイントを押さえることができます。



**農家の仕事**  
(小学校4年・社会)

学校のまわりの土地が、  
**場所によって  
使い分けられている**  
ことがわかりましたね。

『わたしたちの宮城県』宝文堂ブックサービス



『わくわく算数4年上』啓林館

**面積**  
(小学校4年・算数)

線を引いたり、枠で  
囲んだりすることで、  
ポイントとなるところが  
わかりやすくなるわね。

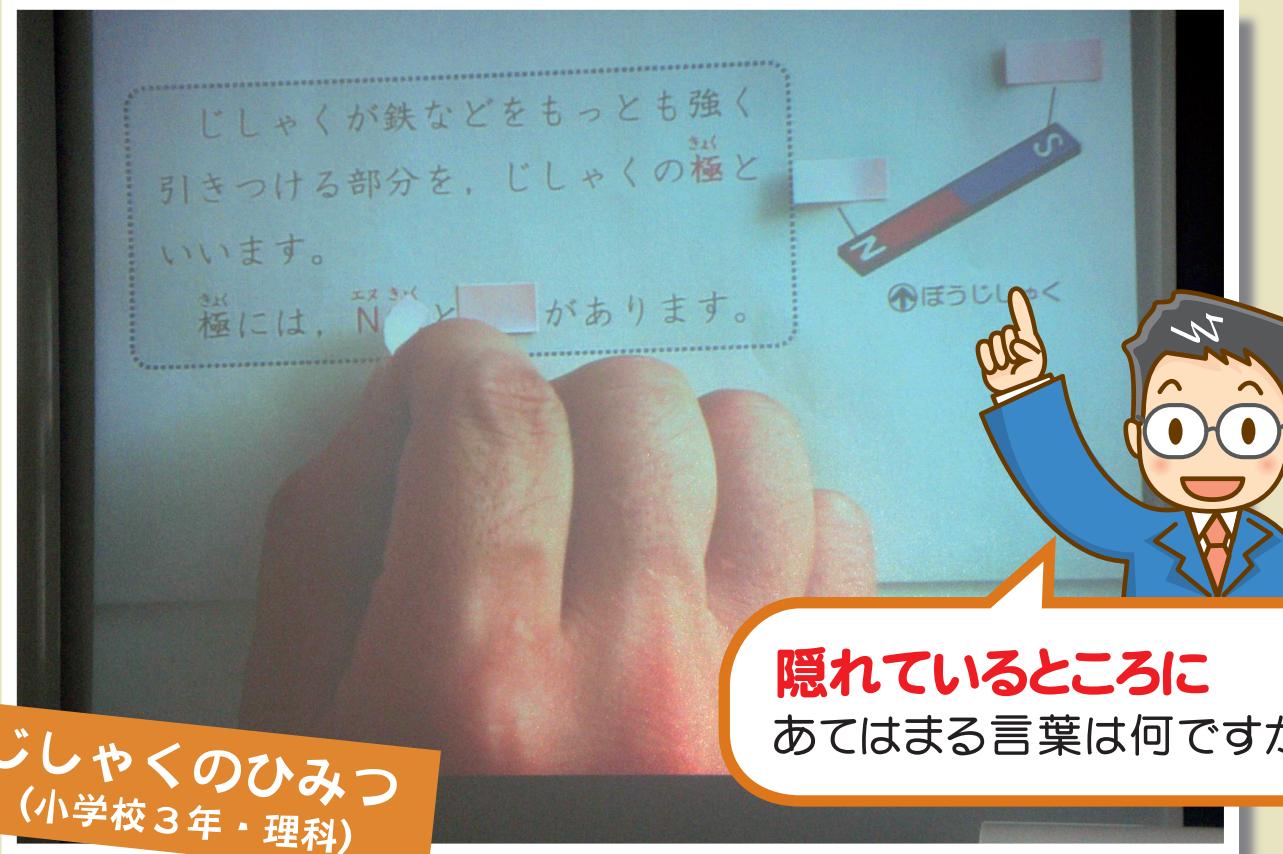


キーワードを書き込んだり、  
子どもの意見をまとめたり  
することもできるね。  
でも大事なことは板書  
して残しておかなくては  
いけないな。



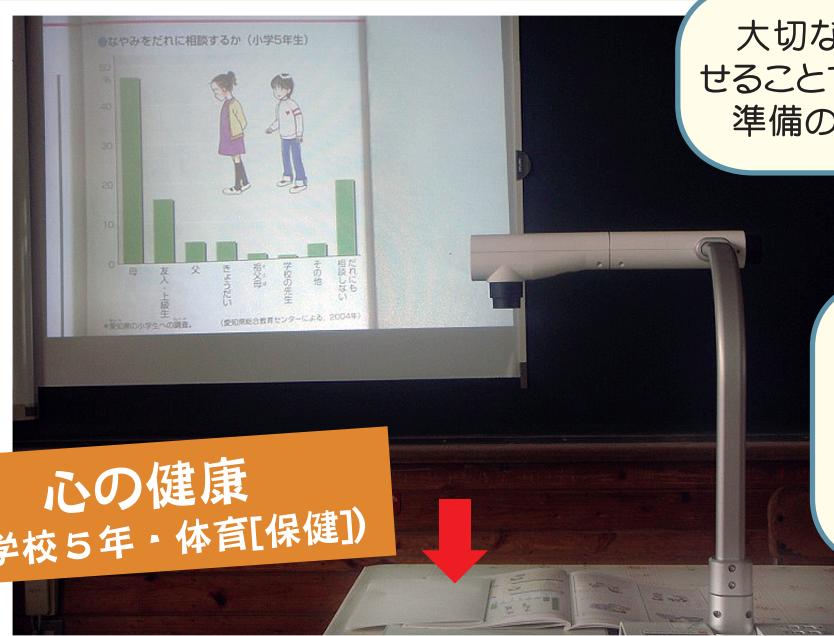
# 一部を隠して 着目させる

一部を隠して見せる  
ことで、興味・関心を  
高めたり、集中させたり  
することができます。



隠れているところに  
あてはまる言葉は何ですか。

じしゃくのひみつ  
(小学校3年・理科)



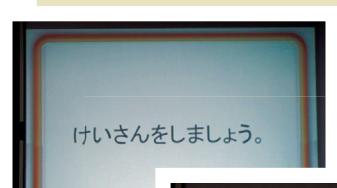
大切な用語を隠して、着目さ  
せることで、覚えやすくなるね。  
準備の手間もかからないよ。

心の健康  
(小学校5年・体育[保健])

必要なないところ  
を隠しておけば、  
子どもたちは見せた  
いところに集中する  
わね。

# フラッシュ型教材で基礎・基本の定着を図る

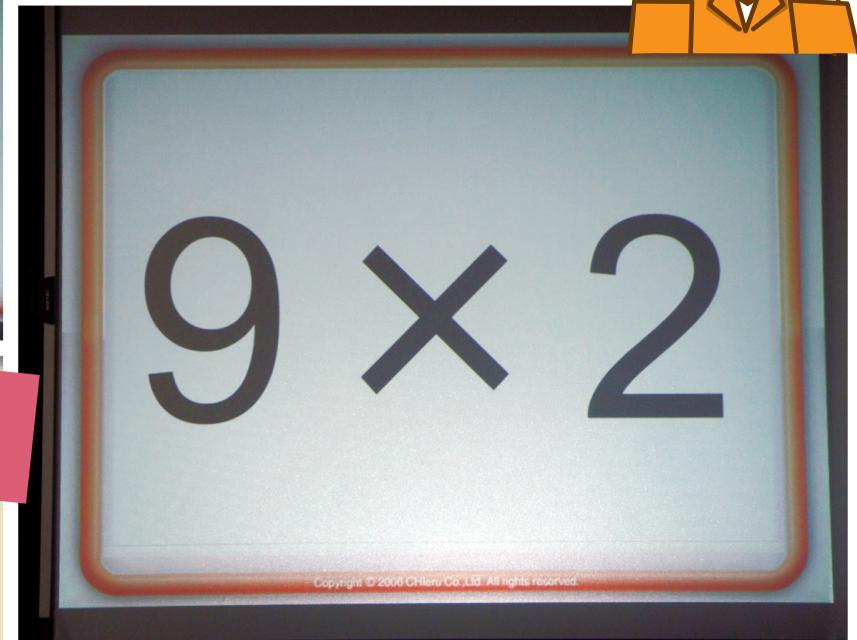
つまずきやすい問題を繰り返し学習することにより、基礎・基本の定着を図ることができます。



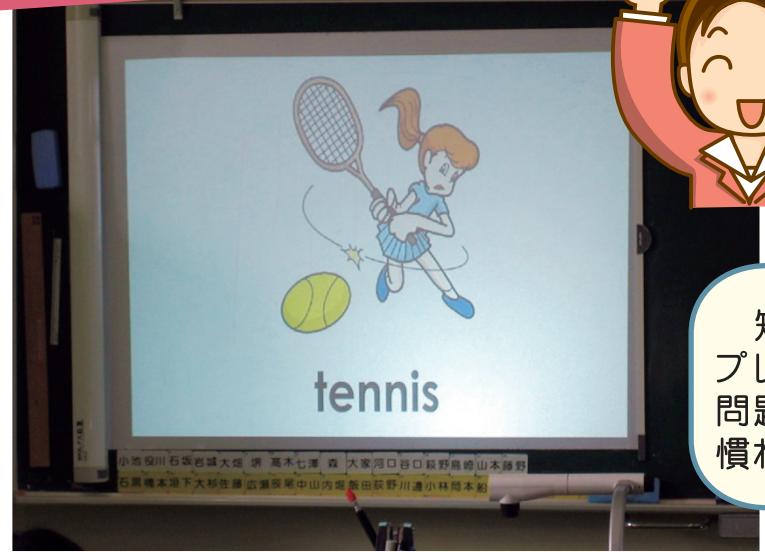
次々出される問題に  
大きな声で答えましょう。



かけ算  
(小学校2年・算数)



できることを紹介しよう  
(小学校6年・外国語活動)



フラッシュ型教材は変化があるし、ほめることも多くて、楽しくできそう。  
繰り返すうちに自然とできるようになるから、子どもが自信をもつね。

短い時間やればいいんだね。  
プレゼンテーションソフトで問題を書き換えればいいから、慣れれば準備も簡単そうだ。



# 大きく映す + コツ を研修しよう！

研修では、何を、どう映して、どのように指導すれば効果的かを話し合いましょう。



もっと大きく映した方がいいんじゃない？

## 1 注目のさせ方を話し合う



階名をかくと  
わかりやすいね

なるほど！  
明日からの授業で役立つわ！  
操作スキルより授業づくりの研修が大切なんですね。



映したものに書き込んだり、指示示したりしながら、注目のさせ方を話し合います。

## 2 授業場面を話し合う



指示も大事だと思うわ

一二の場面ね

発問よりも、失に説明した方がいいのかなあ？

## 3 模擬授業を見せ合う



同じなら手を挙げましょう

同じです！

話し合ったことを、短時間の模擬授業形式で発表し合い、指導のコツを共有します。

## すぐに使える！教員研修教材（無料）

### 实物投影機 活用授業

研修パッケージ・ニコニコICT（全5セット）  
(クラスルーム・ソリューション・プロジェクト)

<http://www.classroom-solution.jp/>



教材は  
研修内容に合わせ  
簡単に変更可能！



<http://eteachers.chieru.net/>

フラッシュ型教材研修パック（全8セット）  
(フラッシュ型教材活用実践プロジェクト)

お申込はWebページより